

ネパール政治ニュース (18年3月) ヘッドライン

政 治	
内政	<p>(1) 5日、ネパール・ कांग्रेस (NC) に所属する 63 人の連邦下院議会議員によって、NCの議会政党リーダーを決める選挙が行われ、デウバ前首相 (44 票) がラム・チャンドラ・ポーデル派のプラカシュ・マン・シン元副首相 (19 票) を大差で破った。デウバ前首相がNCの議会政党リーダーに選出されるのは、今回で 4 回目。</p> <p>(2) 5日、第 1 回連邦下院議会及び上院議会が開かれた。最年長であるマハント・タクル (国家国民党 (RJP-N) 所属) 及びタラ・デビ・バッタ (NC所属) が、それぞれ暫定議長を務めた。</p> <p>(3) 7日、大統領選挙の候補者受付が行われ、ネパール共産党統一マルクス・レーニン主義派 (UML) からビデヤ・デビ・バンドリ現大統領、NCからクマリ・ラクシュミ・ライが届け出を行った。両候補ともゴジュプール郡出身の女性である。</p> <p>(4) 10日、連邦下院議会において、下院議長選挙が行われ、クリシュナ・バハドゥル・マハラ元副首相 (ネパール共産党マオイストセンター: MC) が無投票当選した。最大野党であるNCは、候補者擁立を見送った。</p> <p>(5) 11日、連邦下院議会において、KPオリ首相に対する信任投票が行われ、有効投票数 268 のうち、4 分の 3 以上となる 208 票を得て、首相として信任された。同信任投票に賛成票を投じたのは、UML、MC、RJP-N、連邦社会主義フォーラム・ネパール (FSF-N) 等で、反対票を投じたのはNCであった。</p> <p>(6) 11日、バンドリ大統領は、マハラ連邦下院議長の就任宣誓式を執り行った。</p> <p>(7) 13日、大統領選挙が実施され、バンドリ大統領が再選された。</p> <p>(8) 14日、バンドリ大統領の宣誓式が執り行われ、正式に大統領に就任。</p> <p>(9) 14日、連邦上院議会において、上院議長選挙が行われ、ガネシュ・プラサド・ティミルシナ上院議員 (UML) が無投票当選した。</p> <p>(10) 16日、KPオリ首相は、内閣拡大を行い、ギャワリ外相をはじめ 11 名の大臣と 4 名の国務大臣を決定。</p> <p>(11) 18日、副大統領選挙が実施され、現職のナンダ・バハドゥル・ブン副大統領 (MC) が無投票当選した。</p> <p>(12) 19日、バンドリ大統領は、二期目となるブン副大統領の就任宣誓式を執り行った。</p>
外交	<p>(1) 5-6 日、シャヒード・カカーン・アバシ・パキスタン首相はネパールを訪問。5日、KPオリ首相と、首脳会談を実施。6日、アバシ首相は、バンドリ大統領を表敬し、一連の選挙が成功裏に行わり新政権が誕生</p>

	したことについて祝意を述べた。6日、アバシ首相は、SAARC事務局を訪問した。 (2) 19日、ネパール・イスラエル間の第一回二国間協議が開催。
--	---